

第三次みやぎ子ども読書活動推進計画の概要

1 計画策定の理由

平成 16 年 3 月に策定した「みやぎ子ども読書活動推進計画（第一次）」、平成 21 年 4 月に策定した「第二次みやぎ子ども読書活動推進計画」を基に、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災による影響等も踏まえ「第三次みやぎ子ども読書活動推進計画」を平成 26 年 3 月に策定した。

2 計画の期間

平成 26 年度（2014 年度）～平成 30 年度（2018 年度） 5 か年間

3 計画の構成

- (1) 第 1 章 計画の策定に当たって
 - ・計画の背景と趣旨、子どもの読書活動の現状について示している
- (2) 第 2 章 基本方針
 - ・計画の目標と、体系図について示している
- (3) 第 3 章 推進のための具体的方策
 - ・家庭、地域、学校及び公立図書館に期待されることや県及び市町村の役割を示している。
 - ・県、市町村及び民間団体などの関係機関による推進体制づくりについて示している。
- (4) 県内公立図書館等
- (5) 読書活動参考資料
- (6) 資料編

4 計画の目標

みやぎの子どもが、自主的な読書活動を通じて、夢と高い志を持ち、心豊かでたくましく生き抜く力を身に付けることを目指します。

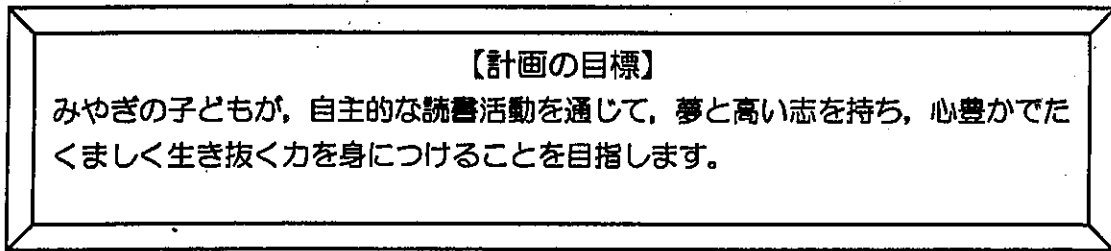
5 計画の特色

- (1) 家庭、地域、学校と公立図書館・行政など、担い手毎に取り組むべき内容を示している。
- (2) 本計画を推進していくための指標として、具体的な「数値目標」と数値目標を設定しない取組みの状況を把握する指標を設定している。

※詳細は、宮城県生涯学習課 HP

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syougaku/dai3ji-keikaku.html>

【計画の体系図】



重点施策

- 子どもの読書活動を推進する意義の理解促進
- 子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備
- 子どもの読書活動の習慣化に向けた活動促進

主な取組

- 子ども読書活動の担い手が、読書活動の意義についてより一層理解を深め、それぞれの活動の場において、様々な機会を捉え、「子どもの読書活動を推進する意義」について広報・啓発していきます。
- 市町村に対して市町村立図書館の設置及び運営に必要な指導・助言を行うとともに、東日本大震災により被災した図書館等の早期復旧に向け、支援活動を継続していきます。
- 地域における子ども読書活動の底上げにつながる「市町村子ども読書活動推進計画」について、未策定市町の策定を促進していきます。
- 子どもの読書活動を推進する担い手が連携・協力し、地域の実情に応じた読書環境の整備が図られるよう、家庭、地域、学校、図書館など様々な立場で子どもの読書活動に携わる担い手のネットワーク化を支援していきます。
- 乳幼児期からの本とのふれあいを高めるため、「絵本の読み聞かせ」や「ブックスタート」などの取組を推進するほか、子どもの読書意欲や読解力を高める新たな取組を支援するなど、子どもの成長過程に応じた読書活動を推進していきます。

【推進の担い手】

